様式第２号

借　入　状　況　等　申　告　書

借入状況等申告書裏面の記入上の注意を確認いただき記入いただきますようお願いします。

１．借入状況

※他の金融機関等からの借入状況の有無について、必ずどちらかに〇印をしてください。

住宅金融支援機構	有・無	銀　行	有・無	その他公庫	有・無	労働金庫	有・無
信用金庫	有・無	信用組合	有・無	消費者金融	有・無	信販会社	有・無
地方公共団体による住宅融資等	有・無	互助会	有・無	個　人	有・無	その他	有・無

① 他の金融機関等（所属所の職員組合・互助会等からの借入も含みます。）からの借入状況の有無を記入してください。
借入が無い場合は「無」に必ず〇を付けてください。

※上記で「有」に〇印したものについて、以下に記入してください。

他の金融機関等からの借入状況記載欄

借入先	既借入分					新規借入分			
	借入日	借入額（万円）	現在の残高（円）	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)	借入日	借入額（万円）	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)
計				(A)	(F)			(B)	(G)

② 上記で有に〇をしたものの借入日、借入額、現在の残高、毎月の償還額、ボーナスの償還額の記入をしてください。
毎月の償還額等の確認のために、償還予定表等の写しを添付してください。

共済組合からの借入状況記入欄

貸付種類	既借入分					新規借入分			
	借入日	借入額（万円）	現在の残高（円）	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)	借入日	借入額（万円）	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)
計				(C)	(H)			(D)	(I)

毎月の償還額（A）＋（B）＋（C）＋（D）＝　　円　（E）

ボーナス償還額（F）＋（G）＋（H）＋（I）＝　　円　（J）

③ 共済組合からの借入状況を記入してください。
所属所共済組合事務担当課に送付しております、貸付金償還予定表を参照してください。

２．給料月額に対する毎月の償還額の割合

毎月の償還額（E）	給料月額（K）	貸付申込月の正規勤務時間（X）＊	貸付申込月の休業予定時間（Y）＊	割合〔E÷(K×(1－(Y÷X)))×100〕
円	円	時間	時間	%

＊ 貸付申込月の正規勤務時間（X）及び貸付申込月の休業予定時間（Y）は、部分休業中の場合に記入してください。
※ 給料月額(K)に対する毎月の償還額(E)の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。
※ 令和４年１０月１日以降組合員適用となった短時間勤務職員については、給料を「報酬」と読み替えて記入してください。
※ 部分休業中の場合は、減額後の給料(または報酬）月額（K×(1-Y/X))に対する毎月の償還額(E)の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。

３．年収額に対する年間償還額の割合

年間償還額〔E×12 ＋ J×2〕（L）	年収額〔K×12 ＋ K×4〕（M）	割合〔L÷(M×(1－(Y÷X)))×100〕
円	円	%

※ 年収額(M)に対する年間償還額(L)の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。
※ 部分休業中の場合は、減額後の年収額(M×(１-Y/X))に対する年間償還額(L)の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。

④ 給料月額に対する毎月の償還額の割合、及び、年収額に対する年間の償還額の割合を、小数点以下第３位で四捨五入し記入してください。

私の借入状況は上記事実に相違ないことを申告し、以下の事項について同意します。
１．この申告について、所属所長が確認すること。
２．裏面の記入上の注意を確認し、これに従うこと。
３．この申告と相違する場合は、共済組合の即時償還命令に従います。

年　月　日

山梨県市町村職員共済組合理事長　様

申込人氏名　　印
※申込人自ら署名する場合は、押印は不要です。

⑤ 申込人氏名を記入し押印してください。（申込人自ら署名する場合は、押印は不要です。）